

※本コンクールは2023年度をもって開催を終了しております。この教材は学校やご家庭での学びにご活用いただくことを目的に、オンライン上で配布しているものです。

SGホールディングス / 佐川急便

全国エコメッセージ 絵画コンクール 2023

～環境に関する未来へのおもいを絵にして、多くの人に届けよう!～

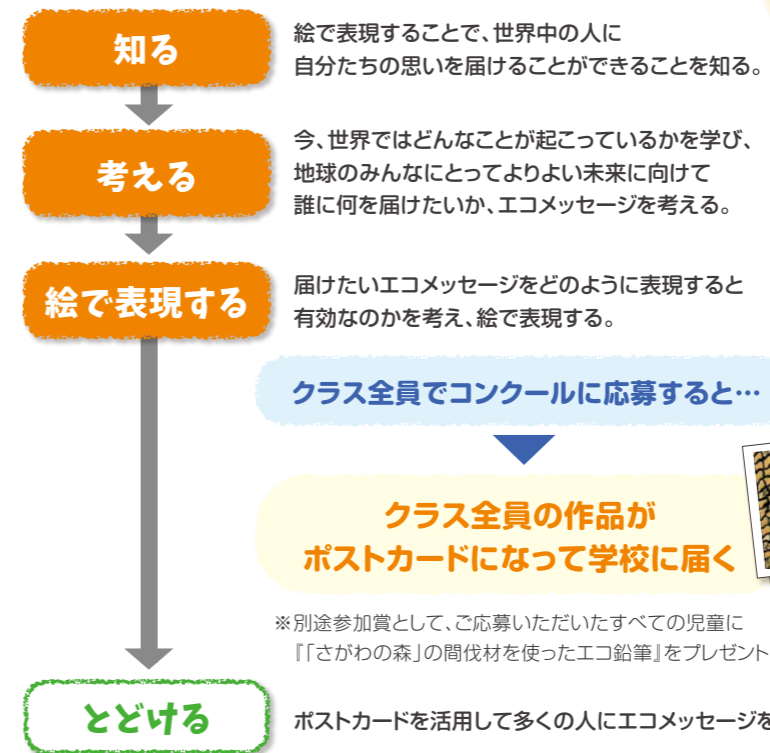
環境 × メッセージ × “とどける”
みんなにとどけ!エコメッセージ

ティーチャーズガイド

SGホールディングスグループは、「社会・自然との共生を目指した事業活動を推進する」という理念のもとに事業を展開しています。その一環として2014年から毎年「全国エコメッセージ絵画コンクール」(旧 全国エコ絵画コンクール)を開催しており、今年で10回目を迎えます。本コンクールは、児童が絵画を通して、楽しみながら環境や未来について考え、環境意識を高めることをねらいとしています。2019年度からは世界的潮流ともなっているSDGs(持続可能な開発目標)の考え方も取り入れて実施しています。

学習の流れ

図画工作・国語・
総合的な学習の時間
などで



※画像はイメージです。

特設webサイトは
こちら

<https://www.sgh-ecokaiga.jp/>

SGH エコ絵画

検索



SGH SAGAWA

主催:SGホールディングス株式会社 / 佐川急便株式会社

「みんなにとどけ!エコメッセージ」

このプログラムは、児童が世界の環境問題について知り、未来に対する「メッセージ」を考え、それを「絵で表現する」プロセスを通して、地球環境について考える機会を提供するものです。また、クラス全員でご応募いただいた場合、児童ひとりひとりの作品をポストカードにしてお届けします。より多くの方々にメッセージを届ける活動としてお役立てください。

- 対象学年** 小学校4～6年生(推奨) ※1～3年生も内容をアレンジしてご利用ください。
- 時間** 知る(1時限)→考える(1時限)→絵で表現する(1時限～)→とどける(1時限)
- 関連教科** 図画工作、国語、総合的な学習の時間など

図画工作

- 絵画鑑賞を通して、見たこと、感じたこと、想像したこと、表現したいことを見つける。
- 絵画だからこそ、より多くの人に思いを届けることができるという、絵で表現することの価値に気づく。

国語

思いを届けたい相手や目的を意識して、自分の考えを整理し、エコメッセージを書く。

総合的な学習の時間

世界で起きている環境問題を知り、エコメッセージ絵画を通して誰に、何を届けると問題解決の一助になるかを考える。

提供教材

絵画制作をサポートするオリジナル教材

映像教材

今、世界で起こっていることを知り、感じることができる内容です。(5分45秒)



森林伐採



干ばつ



サンゴの白化



二酸化炭素の排出
(ヒートアイランド現象)



異常気象・川の氾濫



氷河の融解

専用画用紙

裏面にエコメッセージを記載できる、本コンクール専用の画用紙です。(八つ切り)



ワークブック

児童の思考を整理し、学習のふりかえりが可能なワークブックです。(児童一人1冊配付)



過去の受賞作品を鑑賞することで、絵で表現することの価値に気づく内容です。

世界の環境問題を学び、エコメッセージを考えてもらいます。



エコメッセージをどのように絵で表現するか構想してもらいます。

進め方詳細

本指導案は教材を効果的に活用するための参考指導案です。先生方の学習のねらいに応じ、アレンジして効果的にご利用ください。

知る

絵にはどんな力があるのだろうか?

1時限

※授業時間は目安です。

【図画工作】言葉によらずとも絵画は世界中の人に自分たちの思いを発信できることを理解し、絵で表現することの価値を知る。

	学習活動	備考
導入 5分	<p>1. みんなで考えたエコメッセージを多くの人に届けるのがこの学習の目的であることを伝える。</p> <p>①メッセージを届けるためにはどんな方法があるか、その方法のどんなところがメッセージを届けるために適していると思うのか、児童に問いかけ、さまざまなメッセージの届け方があることを認識させる。</p> <p>作文：メッセージに託した思いを自分の言葉で詳細に伝えることができる 標語：短い言葉で印象に残すことができる 歌：メロディにメッセージをのせることで記憶にのこりやすい など</p> <p>②この学習では、絵画という方法を用いることを伝え、なぜ、絵画にするのかという疑問を抱かせたうえで展開にうつる。</p>	<p>最初から絵画という方法を用いることは伝えずに、メッセージを届けるためのさまざまな方法やその特長について考えさせることで、絵の力への興味を喚起させてください。</p> <p style="text-align: center;">ワークブック配付</p>
展開 38分	<p>2. 絵にはどんな力があるのかを知り、絵で表現したいという気持ちを抱かせる。</p> <p>「この絵は何を伝えようとしているのだろうか?」 (鑑賞用絵画については本誌P.4をご参照ください)</p> <p>①どんな場面が描かれているのかを問いかけながらワークブックに掲載されている絵画を鑑賞させ、気になったところはどこか、描いた人はどんなことを思って描いたのかについて、自分が思うことをワークブックに記入させる。^{※1, ※2}</p> <p>②グループで感じたことを話し合わせ、何人かに発表させる。^{※3} ⇒人によって感じる視点は異なるが、絵から伝わるものがあることを伝える。</p> <p>「この絵を描いた人はどんな人だろう?」</p> <p>①描いた人に関して、イメージすること(年齢や住んでいるところ、好きなものなど)を30秒程度で自由に発言させる。^{※4}</p> <p>②それぞれの絵を描いた人の属性と、その人が絵に込めたメッセージを伝える。 (本誌P.4をご参照ください)</p> <p>③属性やメッセージを知ったうえで、どんなことを感じたかを自由に発言させる。^{※5}</p> <p style="background-color: #ffffcc; padding: 5px;"><引き出したい児童の声></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人が描いた絵だと思った。 ・一つの絵にたくさんのメッセージが込められていると思った。 ・メッセージ以外のイメージも受け取ることができた。 <p>「絵のもつ力を確認する」 ⇒絵には、年齢や言葉の壁を越えて、人の心を動かしたり、メッセージを伝える力がある。文章や言葉では伝えられないことも伝えることができるコミュニケーションツールの一つであり、より多くの人に届けることができることを伝える。</p>	<p>ワークブックP.1～2</p> <p>※1. ワークブックには4点の鑑賞用絵画を掲載していますが、グループに1点ずつ割り当てるなどしてご利用ください。</p> <p>※2. 難しい様子であれば、4つの作品は、環境問題や未来についての思いを込めて描かれた絵であることを伝え、具体的に何を感じるかをワークブックに書くよう促してください。</p> <p>※3. 多様な感じ方があってよいこと、自分の感じたことを大切にしてほしいことを伝えてください。</p> <p>※4. 考えにくそうな場合は、「何歳くらいの人だと思う?」などヒントを出してください。</p> <p>※5. 鑑賞用絵画を描いた人が伝えたいメッセージと、児童が感じたメッセージが異なっても問題ありません。答え合わせではなく、絵は何かを感じることができるコミュニケーションツールの一つであることを伝えてください。</p>
まとめ 2分	<p>3. 次の時間では、絵に込めるエコメッセージを考えることを伝える。</p>	

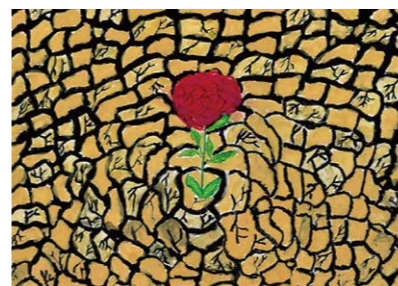
【国語】世界ではどんなことが起こっているかを知り、地球のみんなにとってよりよい未来について、相手や目的を意識して自分の考えを整理し、エコメッセージを書く。

	学習活動	備考
導入 15分	<p>1. 映像教材を視聴し、世界の環境問題をみんなで解決していくことの大切さを理解させる。</p> <p>①映像教材を視聴させる。</p> <p>②映像の内容をふりかえる。 ・ワークブックに「一番、心に残ったこと」「何が原因で起こっていると思うか」を記入させる。 ・グループで共有させ、起こっていることと、私たちの生活にはどのような関わりがあると思うか発表させる。(映像教材については、本誌P.4をご参照ください) ・葉っぱが見た風景をずっとそのままにしてしまったらどうなると思うか、自分の考えを発表させる。</p> <p>③ワークブックP.3~4下部のSDGsに関するコラムを読み、映像に出てきた問題以外にも、世界にはさまざまな問題があることを伝える。 ・映像で出てきた問題は、どのSDGsと関連しているかを話し合わせる。 ・SDGsには、ほかにもさまざまな目標があることを伝える。</p> <p>④さまざまな問題は世界中で起こっており、その要因には人間の生活があることを伝える。また、世界中の人と一緒に地球の未来について考えていくことの大切さを確認する。</p>	<p>映像教材</p> <p>ワークブックP.3</p> <p>ワークブック表4 コラム</p> <p>木を切ることが、環境にとって必ずしも悪いわけではないことなどを伝え、世界の問題について関心を高め、必要に応じて調べ学習を追加してください。</p>
展開 28分	<p>2. 「地球のみんなにとってよりよい未来」にしていくためには、誰に、どんなエコメッセージを届けるとよいかを考えさせる。</p> <p>①世界中の人々に地球のことや環境のことを考えてもらうために、何を届けるよいか、まずは自分の思いをメッセージにすることを伝える。</p> <p>②エコメッセージを考えるために、「地球のみんな」という言葉からイメージすること、地球の未来のために気になっていることを個人で考えワークブックに記入させた後、グループや全体で共有させる。 ・「地球のみんな」は、人種、性別、障がいの有無に関わらないすべての人間と、そのほかにも、動物、海の生物、植物など地球上のすべての命をイメージさせる。 ・「地球の未来のために気になっていること」は、さまざまな環境問題やSDGsのテーマの中から、特に自分に関心のあるものを考えさせる。</p> <p>③②で考えたことをもとに、自分の思い描く「地球のみんなにとってよりよい未来」とはどんな未来かを考えさせ、ワークブックに記入させる。</p> <p>④そんな未来に向けて、誰に、どんなことを届けたいか、エコメッセージを書かせる。</p>	<p>ワークブックP.4</p> <p>思い浮かばない児童には、友だちと話し合わせたり、「どうすれば映像に出てきた鳥や魚が喜ぶかな」など、考えやすいように支援してください。</p>
まとめ 2分	<p>3. これからのことを伝える。</p> <p>・エコメッセージを表現する絵を描くことを伝える。 ・描いた絵をクラス全員で本コンクールに参加すると、みんなの絵がポストカードになって届くため、それを活用してエコメッセージを届けていくことを伝え、学習の見通しをもたせる。</p>	

参考

鑑賞用絵画

ワークブックに掲載している4点は、2022年度「全国エコメッセージ絵画コンクール」で受賞した作品の中から、「児童にメッセージが伝わやすい」「表現の獨創性」「テーマの多様性」などの観点で選択しています。本コンクールの特設webサイトに、ほかの受賞作品も公開されていますので、必要に応じてご活用ください。



一輪の花とひびわれた大地

小学6年生

地球温暖化で大地にひびができていてもきびしいかんきょうの中でも植物は一生涯懸命生きていくと地球を守るために地球温暖化を止めて平和な世界にするために一人、一人が協力しようということ。



1枚でもみんな

小学6年生

どんな時にどんな人、どんな動物でもおいしいものがおなかいっぱい食べられるようにという願いをこめてかきました。みんなで楽しく食べたいからです



ただいま。

小学6年生

このポスターで伝えたいことは2つあります。1つ目は、多くのゴミで海の生き物が苦しんでいるということです。2つ目は、ゴミを食べたり、汚れた海にいた生き物が自分達の食卓に戻ってくるということです。このポスターを見て海の問題を考えて頂けたら嬉しいです。



いきものたちのそうげん

小学2年生

みんななかよくあそべる大げんごでありますように。いろいろないきものがたのしくらせるといいな。

※エコメッセージは児童が書いた原文のまま掲載しています。

映像教材

葉っぱが世界を旅しながら、世界中で起こっているさまざまな問題について知っていくというストーリー。気候変動につながる原因と与える影響について、SDGsの「誰一人取り残さない」世界の実現のために、児童に伝えたいことを考えさせる映像教材です。

導入 人間の行動に問いを投げかけるシーン



森林伐採

人間が木を伐採し、森がなくなると、生き物たちがいなくなっていく。どうなるのだろうか。(二酸化炭素の吸収源も減ってしまう。)



二酸化炭素の排出(ヒートアイランド現象)

都市では建物と車が密集し、とても暑い。人間はこのまま住み続けられるのかな。(緑が無く、温室効果ガスが充満してしまっている。)



気候変動につながる、自分たちの行動について、ぜひ、考えさせてみてください!

展開 「地球のみんな」への影響を感じさせるシーン



干ばつ

温暖化の影響で水資源が枯渇し、植物も動物も生きられなくなってしまう。



異常気象・川の氾濫

集中的な大雨により川が氾濫し山が崩れ、山間のまちがなくなってしまう。



サンゴの白化

海洋温度が上昇し、サンゴが死滅。サンゴ礁の生物多様性が失われてしまう。



氷河の融解

海洋温度の上昇は氷河を溶かし、動物たちは住処を追われてしまう。



まとめ メッセージ絵画への意欲を高めるシーン



世界中の人・生き物たち

今、世界にはいろいろな変化が起こっている。地球のみんなが幸せに生きていくには、どうすればよいのだろうか。



みんなで力を合わせて地球を守っていくために

あなたは、地球の未来のために、どんなことを伝えたいと 思いましたか?

絵で表現する

エコメッセージをこめた絵を描こう 1時限～ ※授業時間は目安です。

【図画工作】伝えたい相手を意識して、自分のエコメッセージ(表したいこと)をどう表現するとよいか、これまで学習してきた図工の経験や技術を総合的に生かしたり、表現に適した方法を組み合わせたりして、工夫して絵を描く。

学習活動	備考
<p>1. エコメッセージを表現する絵の構想を練り、他者との交流を通してイメージを膨らませる。</p> <p>①エコメッセージを表現するために、どのような思いや気持ちを描くか、何を描くかを具体的に構想させ、ワークブックに記入させる。^{*1}</p> <p>②記入した内容をグループで共有させ、他者の発言を参考にワークブックに追記し、構想を練るように伝える。^{*2}</p> <p>③構想をもとにワークブックに下絵を描かせる。</p> <p>横向きに描くように伝えてください。 ※縦向きの作品は審査の対象外となります。</p> <p>④それぞれが描いた下絵を見せ合いながらグループで話し合わせる。^{*3}</p> <p>⑤下絵や、絵に対する工夫(技法・表現方法)について再考させる。</p>	<p>ワークブックP.5~6</p> <p>※1.ワークブックには、思いついたことを一言でメモし、発想を広げるよう促してください。</p> <p>※2.感じたことや考えたことを他者と共有することを通して、イメージを膨らませます。(ほかの人のイメージを聞いて、自分のイメージに描き加えるよう促してください)</p> <p>※3.下絵を見せるときには、エコメッセージも合わせて発表させ、届けたいことを表現できている絵になっているか、という視点で感想を伝え合うとよいでしょう。</p>
<p>2. 専用画用紙(八つ切り)^{*4}を配付し、裏面に必要事項を記入させる。</p> <p>学校名、学年、組、名前(ふりがな)、タイトル、エコメッセージを、はっきりと大きな文字で記入させる。</p> <p>絵を先に描くと、裏面にメッセージを書くことで絵に影響が出る可能性があるため、絵の制作前に記入するようにしてください。また、不明瞭な記載がないようご注意ください。</p>	<p>専用画用紙(八つ切り)</p> <p>※4.応募バックをご利用でない場合、または画用紙が足りない場合は、市販の八つ切り画用紙を使用し、特設webサイトより「エコメッセージシート」をダウンロードしてください。</p> <p>スローガンなどの文字を入れたもの、エコメッセージがないもの、デジタル作品、縦向きの作品、紙や布を貼り付けたコラージュは、審査の対象外となりますのでご注意ください。</p>

学習活動	備考
<p>エコメッセージを絵で表現する。(絵画制作)</p> <p>構想した内容をもとに絵を制作する。</p>	

全国エコメッセージ絵画コンクールにご応募ください (詳細は『応募ガイド』または特設webサイトをご覧ください)

参考 絵画表現の工夫 (2022年度「全国エコメッセージ絵画コンクール」受賞作品より)

特設webサイトには、さまざまな工夫がされた作品がたくさん紹介されています。ぜひご覧ください。 SGH エコ絵画 検索



クレヨンと絵具の異素材を組み合わせる



色の濃淡で奥行きや立体感を表現する



サインペンで線取りをする

ポストカードがとどいたら エコメッセージを多くの人にとどけよう

とどける(発展)

ポストカードは一人3枚ずつお届けします。エコメッセージを込めて制作した絵(ポストカード)を、さらに多くの人に広める活動としてご活用ください。

● 展示会をしよう!
お互いに絵を見せ合い、どのようなメッセージが込められているか話し合わせます。その後「そのメッセージを届けるためには、どのようにこのカードを使えばいいか」を考えさせるとより学びを深めることができます。

● 行動宣言!
絵に込めたメッセージをふりかえり「今、自分に何ができるのか」を文章にし、家族やお友達に届けます。

参考 授業実践事例 児童の絵画を画像データにして、GIGA端末で活用! SDGsに向けたメッセージを「みんなに」とどける。

校内に掲示、文化祭で発信、ビデオレターを作成、など。作品をデジタルデータにして、さまざまな成果物にアレンジすることで、児童ひとりひとりのメッセージを、たくさんの人に伝えることができます。 ※本人以外が画像データを使用する際は、**著作権の侵害に注意**するよう指導をお願いします。



学年の作品を集めてタペストリーでメッセージを発信

文化祭で、スライドショー展示。「SDGs美術館」



BGMは自分で作曲!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS × GIGAスクール

放置された竹が木の成長を邪魔しています。竹を管理して、木を増やす取り組みを続けていこう。種の豊かさを守ろう。SDGsだ!

15 陸の豊かさを守ろう

Challenge for SDGs 未来を生きる私たちへ、今、私たちにできること

SDGsのロゴを添えて、自分の「メッセージ作品」をつくる



音声を入れて映像編集。メッセージCMで発信

